

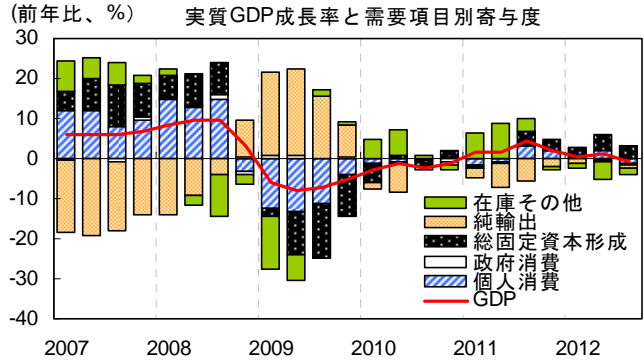
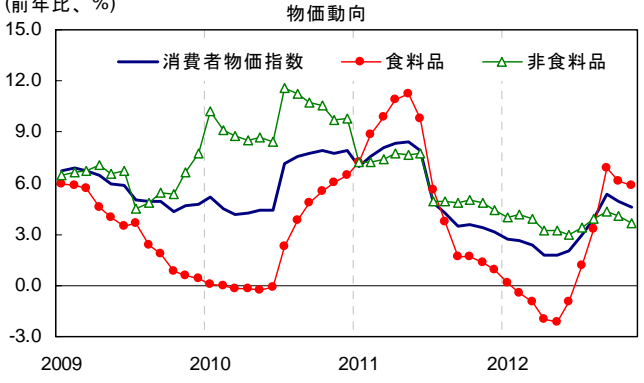
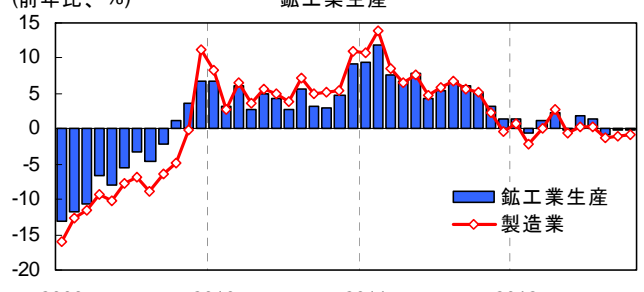
ルーマニア経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (Romania)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先：三野はるか haruka.mino@uk.mufg.jp)

概況	物価
<p>ルーマニア経済は、内外需の低迷を背景に、7 四半期ぶりのマイナス成長に陥った。第 3 四半期の実質 GDP 成長率は前年同期比▲0.6%と、前期の同+1.1%から落ち込んだ。需要項目別では、個人消費の伸びが同▲1.5%と、前期の同+1.8%からマイナスの伸びに転じた。農作物の減収とそれによるインフレ率の上昇に加え、緊縮財政政策の実施が家計を圧迫した。また、主要輸出先である EU の長引く景気悪化を受けて、財輸出が同▲5.8%と、前期の同▲1.1%からマイナス幅が拡大した結果、純輸出の寄与度はマイナスとなった。</p> <p>10 月末時点での財政赤字は対 GDP 比 1.2%と、2012 年の財政赤字の目標(対 GDP 比 2.2%)を達成することが見込まれる。2013 年については、財政規律の維持に加え、IMF との融資協定更新に向けて、構造改革の促進が求められており、短期的に景気の下押し要因となる可能性も想定される。</p> <p>(前年比、%) 実質GDP成長率と需要項目別寄与度</p>  <p>(資料)ルーマニア統計局より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>11 月の消費者物価上昇率は、前年比 4.6%となり、前月の同 5.0%から減速した。要因は、食料品の価格上昇ペースの鈍化である。ただし、干ばつの影響により、農作物を中心に国内外の食料品価格が依然として高い伸びを示している。また今後は、IMF の要請に応え、新政府がエネルギー・ガス市場を自由化し、それに伴い料金が引き上げられる可能性があることから、来年にかけてはルーマニア中銀の設定しているインフレ目標レンジ(2.5%±1%)の上限を上回る公算が大きい。</p> <p>(前年比、%) 物価動向</p>  <p>(資料)ルーマニア統計局より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
<p>生産</p> <p>10 月の鉱工業生産(季節・稼働日調整済み)は前年比▲0.1%と、前月の同▲0.2%からマイナス幅が若干縮小したものの、3 カ月連続の減産となった。部門別で見ると、鉱業が同+0.1%と、前月の同+7.0%に続いて高い伸びを示した。その一方で、電気・ガス部門が同▲1.3%と、前月の同+1.2%からマイナスに転じたほか、製造業も同▲0.8%と、3 カ月連続で前年水準を下回った。11 月の製造業景況感は、今後 3 カ月間について比較的安定した推移が見込まれるとの見通しが示されたものの、欧州経済の動向を鑑みると、過度の楽観視は禁物であろう。</p> <p>(前年比、%) 鉱工業生産</p>  <p>(注)データは季節調整済 (資料)ルーマニア統計局より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>国際収支</p> <p>第 3 四半期の経常赤字は▲19.3 億ドルとなり、前年同期の▲20.2 億ドルから若干赤字幅が縮小した。主要輸出先である欧州経済の低迷を受け、輸出が前年比▲14.2%とマイナスの伸びを示した一方で、輸入も内需の低迷から同▲12.5%とマイナス幅が拡大した。第 3 四半期の貿易赤字は▲25.2 億ドルと、前年同期の▲25.6 億ドルから赤字が小幅に縮小した。</p>
<p>消費</p> <p>10 月の小売売上は前年比+0.6%と、前月の同+4.8%から減速した。自動車用燃料が、同▲0.3%と前月の同+2.8%からマイナスに転じたことなどが背景にある。一方、失業率は足元上昇の傾向にあるなど、個人消費は今後も引き続き弱含みとなることが予想される。</p>	<p>トピックス：新政権における構造改革の必要性</p> <p>ルーマニアで 12 月 9 日に実施された総選挙で、ポンタ首相率いる連立与党の社会民主連合が約 60%の得票率を獲得し圧勝した。ルーマニアでは、大統領が第一党となった政党の中から首相を任命する制度を採用しており、17 日にはバセスク大統領がポンタ首相を再任命した。ポンタ首相はかねてから財政緊縮策を進めてきた大統領と対立し、今年の夏には大統領の罷免を巡って国民投票を実施するなどして、国内の政治的混乱を招き、EU 諸国や欧州委員会、IMF などからも同国の政治的混乱がもたらす経済への下振れリスクへの懸念が示されてきた。今回、同首相が再任命されたことで、一旦は政治的混乱への懸念がおさまったものの、同首相が大統領の権限領域の変更などを含めた憲法改革を進めようと、少数政党に働きかけるなど、大統領と首相間の確執は依然として大きい。</p> <p>2011 年 3 月に締結された IMF との総額約 50 億ユーロのスタンバイ融資協定は、来年 3 月末に協定期限を迎える。恒常的な経常赤字を抱えるルーマニアは、国外からのファイナンスを必要としており、新たな融資合意の必要性が高まっている。IMF からの要請であるエネルギー・ガス市場の自由化や、国営企業の民営化などの構造改革は、国内の政治的混乱によって遅延しており、IMF との交渉難航が懸念される。</p>

ルーマニア経済・金融概況

1. 年、四半期

	2009	2010	2011	11/Q3	11/Q4	12/Q1	12/Q2	12/Q3
名目GDP実額 (10億米ﾄﾞﾙ)	164.4	164.2	189.3	52.7	57.1	33.0	40.0	46.6
実質GDP成長率 (y/y, %)	-6.6	-1.6	2.5	4.4	1.9	0.3	1.1	-0.6
(民間消費支出) (y/y, %)	-9.8	-0.3	1.0	3.1	1.8	0.3	1.8	-1.5
(総固定資本形成) (y/y, %)	-28.1	-2.1	6.2	11.4	10.3	12.2	15.5	9.9
鉱工業生産 (季節調整済) (y/y, %)	-4.7	4.7	6.2	6.1	3.2	0.7	1.3	0.2
小売売上 (季節調整済) (y/y, %)	-10.1	-7.0	-1.9	-1.9	4.5	4.1	4.2	4.5
消費者物価上昇率 (y/y, %)	5.6	6.1	5.8	4.2	3.4	2.6	1.9	4.1
失業率 (%)	6.3	7.6	5.4	4.9	5.0	5.3	4.7	-
平均賃金上昇率* (y/y, %)	7.7	1.8	4.9	8.8	8.0	3.5	4.7	5.4
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	0.9	4.7	6.6	6.5	6.6	10.0	6.3	4.2
貿易収支 (百万米ﾄﾞﾙ)	-9,575	-10,004	-10,345	-2,558	-2,931	-1,566	-2,907	-2,524
輸出額 (百万米ﾄﾞﾙ)	40,543	49,398	62,958	16,235	15,646	14,511	14,499	13,929
輸出伸び率 (y/y, %)	-18.1	21.8	27.5	29.1	10.7	-4.4	-9.2	-14.2
輸入額 (百万米ﾄﾞﾙ)	50,118	59,402	73,303	18,792	18,578	16,077	17,406	16,453
輸入伸び率 (y/y, %)	-35.4	18.5	23.4	28.1	10.0	-2.7	-10.7	-12.5
経常収支 (百万米ﾄﾞﾙ)	-6,834	-7,271	-8,256	-2,021	-1,558	-568	-2,386	-1,934
資本収支 (百万米ﾄﾞﾙ)	6,615	2,965	6,397	3,005	2,661	-2,398	4,910	1,220
対内直接投資 (百万米ﾄﾞﾙ)	4,852	2,939	2,523	570	1,248	127	493	954
外貨準備高 (百万米ﾄﾞﾙ)	40,757	43,361	42,939	45,470	42,939	46,193	41,473	41,964
対外債務残高 (百万米ﾄﾞﾙ)	116,509	124,037	128,158	132,418	128,158	132,799	126,605	127,463
株価指数	3,533.8	5,232.1	5,178.6	4,879.7	4,401.4	4,934.0	4,880.6	4,757.2
政策金利**	8.00	6.25	6.00	6.25	6.00	5.25	5.25	5.25
短期金利 (interbank 3m) (平均値)	11.72	6.75	5.82	5.75	6.25	5.00	4.89	5.60
Leu/USD	3.0481	3.1821	3.0494	3.0185	3.2214	3.3221	3.4541	3.6195
Leu/Euro	4.2379	4.2116	4.2387	4.2598	4.3379	4.3542	4.4282	4.5245
Leu/GBP	4.7582	4.9135	4.8864	4.8563	5.0624	5.2184	5.4639	5.7159

2. 月次

	12/04	5	6	7	8	9	10	11
鉱工業生産 (季節調整済) (y/y, %)	2.3	-0.2	1.8	1.4	-0.8	-0.2	-0.1	-
小売売上 (季節調整済) (y/y, %)	3.2	5.5	3.8	3.6	5.0	4.8	0.6	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	1.8	1.8	2.0	3.0	3.9	5.3	5.0	4.6
失業率 (%) (%)	4.8	4.6	4.6	4.9	5.0	5.0	5.2	-
平均賃金上昇率* (y/y, %)	3.7	4.9	5.4	5.8	5.4	5.1	6.5	-
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	9.8	9.4	6.3	7.2	5.7	4.2	4.1	-
貿易収支 (百万米ﾄﾞﾙ)	-984	-1,095	-1,013	-764	-1,128	-875	-1,223	-
輸出額 (百万米ﾄﾞﾙ)	4,811	5,477	5,143	5,202	4,806	5,259	5,749	-
輸出伸び率 (y/y, %)	4.6	5.0	0.3	0.5	1.6	-8.4	1.8	-
輸入額 (百万米ﾄﾞﾙ)	5,795	6,572	6,157	5,966	5,934	6,134	6,972	-
輸入伸び率 (y/y, %)	2.4	0.8	1.6	2.3	4.3	-6.9	8.3	-
株価指数	5,290.1	4,907.6	4,441.4	4,627.6	4,780.3	4,873.3	4,847.4	4,819.7
政策金利** (期末値)	5.25	5.25	5.25	5.25	5.25	5.25	5.25	5.25
短期金利 (interbank 3m) (平均値)	4.37	4.94	5.35	5.35	5.76	5.72	5.71	5.89
Leu/USD	3.3277	3.4733	3.5596	3.7081	3.6410	3.4974	3.5157	3.5287
Leu/Euro	4.3785	4.4429	4.4618	4.5553	4.5162	4.5004	4.5615	4.5273
Leu/GBP	5.3234	5.5263	5.5360	5.7801	5.7237	5.6362	5.6529	5.6321

(注) 貿易の値は国際収支ベース、賃金上昇率は実質、政策金利は2週間物中銀預かり金利

(資料) ルーマニア中央銀行、ルーマニア統計局、Eurostat、IMF

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。